

クールに、静かに達成、 「これが山形市蔵王倫理法人会の秘めたる力！」

☆ 平成20年度会員普及拡大目標達成 ☆



平成19年9月会員社数140社のとき、「平成20年度普及拡大目標、加入社数を155社、15社の増加とし、平成20年7月31日まで達成しよう！」と鈴木会長が決意表明された。

拡大勧誘時期を11月・6月・7月に分け勧誘活動実施結果、目標155社を達成。その後、上方修正目標として158社に設定、県「1,200社達成記念式典」前に目標を2社超えた160社を達成、7月17日開催記念式典内で当会が県倫理法人会中村会長から表彰をうけた。

今回県内9倫理法人会で5単会が目標達成したが、当会が一番早く達成したこと、鈴木会長はじめ役員が入会していただきたい会社に、ここに1社、あそこに1社と訪問で働きかけにあたり、結果、複数の当会員から勧誘を受けた方が入会された事例があった。

今回入会促進のため、普及拡大に成功された方が14名にものぼり、鈴木会長の働きかけ目標である10名以上の方が入会活動に参加されてくれましたので大成功との話があった。

**日本創生に向け、日本一質の高いIMSを行うために
今後も普及拡大活動を行って行こう！**



地球温暖化現象、“白い森の国 ブナの森 温身平” ここまで及ぼす！

「第16回ブナ文化フォーラム」、小国・飯豊山で開催



今年の「ブナ文化フォーラム」、原点に戻って万年雪渓のある飯豊山ブナ原生林を会場に開催。スタートは、まずめったに足を運ぶことのない昨年完成した「横川ダム」、堤内を底深く探検。場所を移動、マイナスイオンの沢風吹く、森林セラピー基地といわれる温身平散策。「またぎのお話」を伺ったり、「熊汁」で「またぎの里」の皆さんと懇親会など、自然たっぷりのフォーラム。極め付けは翌朝、雲ひとつない晴天に映える飯豊連峰大パノラマの絶景をバックに樽口峠で「モーニングセミナー」。本間利雄県名誉会長の講話、「自然豊かな町小国、豊かな自然は複雑多様な情報発信機能を持っており、自然とのふれあい、自然の恵みの重要性」について大変貴重な認識を新たに語る話が数々あり、朝食後午前9時過ぎ解散となった。

なお、当会からは市村副会長ご夫妻他4名が参加された。

— 毎週土曜日朝6時半、山形市蔵王倫理法人会・定例「モーニングセミナー」。お気軽に参加を！ —